

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/9)

認定番号: 0164-1212, サービス名称: 富士ゼロックスSkyDeskサービス, 事業者名称: 富士ゼロックス株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須 2018年10月1日
- 事業所・事業				
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須 富士ゼロックス株式会社
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須 1962年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)	必須 56年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須 〒107-0052 東京都港区赤坂九丁目7番3号
	事業所数(国内、国外)		必須 国内事業所約300ヶ所、海外拠点13ヶ所	
	主な事業所の所在地		必須 東京、横浜、札幌、仙台、名古屋、京都、大阪、神戸、広島、福岡、沖縄、三重、富山、韓国、中国、米国、フィリピン、ベトナム、ミャンマー、カンボジア、タイ、マレーシア、シンガポール、インドネシア、オーストラリア、ニュージーランド	
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要(ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須 オフィスプロダクト&プリンター事業、プロダクションサービス事業、ソリューション&サービス事業 詳細は以下をご参照ください。 http://www.fujixerox.co.jp/company/profile/business/
- 人材				
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須 (代表取締役社長) 玉井 光一
			代表者写真	選択 記述無し(*)
			代表者年齢	選択 記述有り(*)
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)	選択 記述無し(*)
7	役員	役員数	選択 記述有り(*)	
		役員氏名及び役職名	選択 記述有り(*)	
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択 記述有り(*)
- 財務状況				
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須 694.849百万円 (59期2017年度)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択 記述有り(*)
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須 200億円
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述有り(*)
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述無し(*)
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択 記述無し(*)
15		上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択 記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/9)

認定番号: 0164-1212, サービス名称: 富士ゼロックスSkyDeskサービス, 事業者名称: 富士ゼロックス株式会社

【審査対象項目】			【記述内容】	必須/選択	申請内容
16	財務信頼性	財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない	選択	記述有り(*)
17		決算公告	決算公告の実施の有無	選択	記述有り(*)
- 資本関係・取引関係					
18	資本関係	株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率	選択	記述有り(*)
19	取引関係	大口取引先	大口取引先の名称	選択	記述無し(*)
20		主要取引金融機関	主要取引金融機関の名称	選択	記述有り(*)
21		所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	選択	記述有り(*)
- コンプライアンス					
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	コンプライアンス担当の役員氏名	選択	記述無し(*)
23		専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議名	選択	記述有り(*)
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等文書類の名称	必須○	情報セキュリティ規程
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		有り
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	選択	記述有り(*)
		上記の文書類の経営陣による承認の有無	記述有り(*)		
26	ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	必須	有り 苦情・クレーム対応ガイドライン	
		上記の文書類の経営陣による承認の有無		有り	
- サービス基本特性					
27		サービス名称	申請したASP・SaaSのサービス名称	必須	富士ゼロックスSkyDeskサービス
28		サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦) サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)	必須	2011/8/23 大きなりリニューアルはこれまでも今後もございます。 2011年08月 SkyDesk無料サービス開始 2012年02月 SkyDesk有料サービス開始 2013年04月 SkyDesk PhotoNote提供開始 2013年06月 SkyDesk Support提供開始 2013年08月 SkyDesk Reports提供開始 2014年01月 SkyDesk Creator提供開始 2014年02月 SkyDesk Projects提供開始 2014年04月 SkyDesk PhotoNote提供終了 2015年10月 SkyDesk Campaigns 提供開始 2015年10月 SkyDesk Cards R 提供開始 2016年03月 SkyDesk SalesIQ 提供開始 2016年04月 SkyDesk Motivator提供開始 2016年12月 SkyDesk Cards 販売終了 2016年12月 SkyDesk ホーム画面変更とホーム内機能提供終了 2017年12月 SkyDesk Chat サービス名を SkyDesk Cliqに変更

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/9)

認定番号: 0164-1212, サービス名称: 富士ゼロックスSkyDeskサービス, 事業者名称: 富士ゼロックス株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
29	サービス内容	サービスの基本タイプ	必須	アプリケーションサービス
30		サービスの内容・範囲	必須	<p>PCまたはスマートフォンから、名刺管理・共有、CRM(顧客情報管理)、ソーシャルグループウェア(メール、文書管理、カレンダー、ワープロ、表計算等)を企業や組織横断のプロジェクトチームで活用できるサービスです。全サービスを無料で利用することが出来ます。また、機能、格納データ量を追加できる有料サービスがございます。</p> <ul style="list-style-type: none"> - CRM (顧客管理) - CardsR (名刺管理) - Motivator (営業成績管理) - Campaigns (Eメールマーケティング) - SalesIQ (WEBトラッキング) - Social (ソーシャルメディア管理) - Reports(グラフ、レポート自動作成) - Creator (データベース) - Projects(プロジェクト管理) - Support(顧客問合せ管理) - Mail (メール統合管理) - Docs (文書共有管理) - Cliq (チャット) <p>他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合せて500字以内で記述></p>
31		サービスのカスタマイズ範囲	必須	サービスアプリケーションの設定でできる範囲でユーザ自身でカスタマイズが可能です。また、CRMの設定については、有料でご希望に応じテンプレートをカスタマイズする事も可能です。
32	サービスの 変更・終了	サービス(事業)変更・終了時の事前告知	必須○	<p>30日前までに告知</p> <p>告知方法 サービスアプリケーションのバナーおよびサポートウェブページの双方にて告知</p>
33		サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置	必須	<p>有り 主要なアプリケーションでは、お客様ご自身によるデータエクスポート機能を提供しており、サービス終了前にお客様ご自身でデータの退避、保管の案内をさせていただきます。</p> <p>有り 主要なアプリケーションでは、お客様ご自身によるデータエクスポート機能を提供しており、サービス終了前にお客様ご自身でデータの退避、保管の案内をさせていただきます。</p> <p>無し 主要なアプリケーションではお客様ご自身でデータをエクスポートする機能を提供しておりますため、返却責任は設けておりません。</p>
34		サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	必須○	<p>有り 富士ゼロックス お客様相談センター 電話番号: 0120-27-4100 受付時間: 9時から12時、13時から17時 (土・日・祝日および弊社指定休業日をのぞく)</p> <p>SkyDeskサポート 問合せ方法: お問い合わせフォーム お問い合わせフォームは24時間、365日受け付けます。(サービスメンテナンス時を除く)</p>
35	課金方法	従量部分の課金方法	必須	6ヶ月単位前払い
		固定部分の課金方法		なし
		初期費用額		なし

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/9)

認定番号: 0164-1212, サービス名称: 富士ゼロックスSkyDeskサービス, 事業者名称: 富士ゼロックス株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
36	サービス料金	料金体系	月額利用額	必須	<p>全サービスを無料で利用可能。ただし、組織人数、ストレージ容量の大容量化、名刺登録上限の増加が必要な場合には、下記の有料サービス契約が必要。(税抜き価格)</p> <p>SkyDesk CRM -スタンダード 1ユーザー 9,120円/6ヶ月、プロフェッショナル 1ユーザー 15,390円/6ヶ月、エンタープライズ 1ユーザー 26,7900円/6ヶ月</p> <p>SkyDesk Cards R -5ユーザー 18,900円/6ヶ月、10ユーザー 34,650円/6ヶ月、15ユーザー 51,990円/6ヶ月、20ユーザー 63,000円/6ヶ月、25ユーザー 78,750円/6ヶ月、30ユーザー 85,050円/6ヶ月、50ユーザー 126,000円/6ヶ月</p> <p>SkyDesk Motivator -5ユーザー 45,360円/6ヶ月、10ユーザー 75,600円/6ヶ月、25ユーザー 151,200円/6ヶ月</p> <p>SkyDesk Campaigns -登録者500 3,780円/6ヶ月、登録者1000 7,560円/6ヶ月、登録者2500 18,900円/6ヶ月 -登録者5000 34,020円/6ヶ月、登録者10000 52,920円/6ヶ月、登録者25000 94,500円/6ヶ月、登録者50000 151,200円/6ヶ月、登録者100000 264,600円/6ヶ月、登録者200000 490,200円/6ヶ月</p> <p>SkyDesk SalesIQ -ベーシック 16,800円/6ヶ月、プロフェッショナル 51,990円/6ヶ月、エンタープライズ 113,940円/6ヶ月</p> <p>SkyDesk Social -スタンダード¥5,010/6ヶ月、プロフェッショナル¥24,960/6ヶ月</p> <p>SkyDesk Reports -ベーシック 2 18,8700円/6ヶ月、スタンダード 2 37,800円/6ヶ月、プレミアム 2 94,290円/6ヶ月、エンタープライズ 2 374,220円/6ヶ月</p> <p>SkyDesk Creator -ベーシック 1ユーザー 4,410円/6ヶ月、プレミアム 1ユーザー 3,230円/6ヶ月、エクスプレス 1ユーザー 175,530円/6ヶ月、エクスプレスプラス 1,763,130円/6ヶ月</p> <p>SkyDesk Projects -エクスプレス 15,180円/6ヶ月、エクスプレス 課題管理 37,860円/6ヶ月、プレミアム 35,310円/6ヶ月、プレミアム 課題管理 75,720円/6ヶ月、エンタープライズ 80,700円/6ヶ月、エンタープライズ 課題管理 80,700円/6ヶ月</p> <p>SkyDesk Support -プロフェッショナル 1ユーザー 8,000円/6ヶ月、エンタープライズ 1ユーザー 17,000円/6ヶ月</p> <p>SkyDesk Mail -スタンダード10GB 1ユーザー 1,530円/6ヶ月、スタンダード15GB 1ユーザー 2,280円/6ヶ月、プレミアム 1ユーザー 8,820円/6ヶ月</p> <p>SkyDesk Docs -スタンダード1ユーザー 3,780円/6ヶ月、プレミアム1ユーザー 6,060円/6ヶ月</p> <p>SkyDesk Cliq -アンリミテッド 1-10ユーザー 1ユーザーあたり1,890円/6ヶ月、アンリミテッド 11-50ユーザー 1ユーザーあたり1,590円/6ヶ月、アンリミテッド 51-100ユーザー 1ユーザーあたり1,260円/6ヶ月、アンリミテッド 101-500ユーザー 1ユーザーあたり960円/6ヶ月、アンリミテッド 501-ユーザー 1ユーザーあたり630円/6ヶ月</p>
			最低利用契約期間		6ヶ月
		37	解約時ペナルティ	解約時違約金(ユーザー側)の有無と、違約金がある場合はその額	必須
38	利用者からの解約事前受付期限	利用者からのサービス解約の受付期限の有無と、有りの場合はその期限(何日・何ヶ月前かを記述)	必須	<p>・お客様は有料サービスを中途解約することはできません。</p> <p>・契約が成立した日が毎月1日から20日の間であるとき、お客様は、契約が成立した日から当月20日までの間に限り、有料サービスに関する契約をキャンセルすることができます。</p> <p>・契約が成立した月の利用料金は無料です。</p> <p>・お客様が有料サービスの利用を中止するときは、期間満了月の1日から20日までの間に、当社所定の方式により、解約手続きを行わなければなりません。</p>	
39	サービス稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値		必須	<p>全サービスの平均稼働率の実績値は、99.975%でした。</p> <p>(対象期間: 2017年10月1日~2018年9月30日)</p>
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値			パターン2: グループウェア(99%以上)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/9)

認定番号: 0164-1212, サービス名称: 富士ゼロックスSkyDeskサービス, 事業者名称: 富士ゼロックス株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
40	サービス品質	サービス停止の事故歴		大規模な障害停止は期間内にございませんでした。 また、上記以外の30分を超える個別のサービスの停止は18件ございました。 (対象期間: 2017年10月1日~2018年9月30日)	
		サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	記述有り(*)
			サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		記述有り(*)
		サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	記述有り(*)
		認証取得・監査実施	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、ITSMS(JIS Q 27001など)の取得、18号監査(米ではSAS70)の監査報告書作成の有無、上記がある場合は認証名あるいは監査の名称	選択	記述有り(*)
		個人情報の取扱い	個人情報を収集する際の利用目的の明示	必須	個人情報は以下の目的で取得いたします。 ・電子メール、ダイレクトメール、ファクシミリ等による弊社商品・サービスのご紹介や各種情報提供 ・対面営業、電話等による営業活動 ・お客様対応の業務品質向上のための取組み また、それ以外の目的で個人情報を利用することがある場合には、あらかじめ明示した上で、適切な方法により取得します。 https://www.skydesk.jp/ja/legal/privacy/
		脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	記述有り(*)
			診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		記述有り(*)
		バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	毎日
			世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	35世代
バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	記述有り(*)		
受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	記述有り(*)		
SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	審査基準に含まれる項目は、一部、利用規約等の文書にて開示されています。		
サービス利用量	利用者数	選択	記述有り(*)		
	代理店数	選択	記述有り(*)		

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/9)

認定番号: 0164-1212, サービス名称: 富士ゼロックスSkyDeskサービス, 事業者名称: 富士ゼロックス株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等				
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	必須	富士ゼロックス SkyDesk、Zoho(OEM提供)
		主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	PC・スマートフォンから、営業活動、業務を組織横断で活用できるサービスです。全て無料で利用することができ、機能・格納データ量を追加できる有料サービスもあります。 -CRM (顧客管理・営業支援) -CardsR (名刺管理) -Motivator (営業成績管理) -Campaigns (Eメールマーケティング) -SalesIQ (WEBサイトトラッキング) -Social (ソーシャルメディア管理) -Reports(レポート作成・BIツール) -Creator (アプリケーション作成) -Projects (プロジェクト管理) -Support (顧客サポート) -Mail (Webメール) -Docs (ドキュメント管理) -Cliq (オンラインチャット)
52		主要ソフトウェアの提供事業者	必須	富士ゼロックス株式会社、Zoho Corporation Pvt.Ltd.(OEM提供)
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	選択	記述有り(*)
		標準的なAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の名称	選択	記述有り(*)
54	セキュリティ	死活監視(ソフトウェア、機器)	必須○	5分毎 5分毎 サービスの稼働状況ページにて常時開示
		障害監視(ソフトウェア、機器)	必須	障害監視の有無
55		時刻同期	必須	NTP
56		ウイルスチェック	必須○	ウイルスチェック: 有り ウイルスパターンファイル更新間隔: 6時間 メールによるデータの送受信、ファイルのアップロードの際にウイルスチェックを実施しています。
57		記録(ログ等)	必須○	ログ取得: 有り 保存期間: 3年
58		セキュリティパッチ管理	必須○	セキュリティパッチの適用は、ベンダーリリース後、速やかに運用組織内のセキュリティ専門家にて影響範囲、適用の緊急度合い、影響範囲を判断し、その結果に応じて適用時期、適用の要/不要を決定致します。
59				
- ネットワーク				
60	回線	推奨回線	必須	専用線 (VPNを含む)、インターネット等の回線の種類
		推奨帯域	必須	ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲
61		推奨帯域	必須	推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲
			必須	無し
		パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	Windows PC: 7/8.1/10 iPhone/iPad/iPod touch: iOS 11.3, 11.4 Android端末: Android OS 6.0, 7.0

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/9)

認定番号: 0164-1212, サービス名称: 富士ゼロックスSkyDeskサービス, 事業者名称: 富士ゼロックス株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
62		推奨端末 利用するブラウザの種類	必須	Windows 7/8.1/10: Firefox の最新版、Google Chromeの最新版 Windows 7/8.1/10: Internet Explorer 11 Windows 10: Edge iPhone/iPad/iPod touch: 標準ブラウザ Android端末: 標準ブラウザ
63	セキュリティ	ファイアウォール設置等 ファイアウォール設置等の不正アクセスを防止する措置の有無	必須○	有り
64		不正侵入検知 不正パケット、非権限者による不正なサーバ侵入に対する検知の有無	必須	有り
65		ネットワーク監視 事業者とエンドユーザとの間のネットワーク(専用線等)において障害が発生した際の通報時間	選択	記述有り(*)
66		ID・パスワードの運用管理 IDやパスワードの運用管理方法の規程の有無	必須○	有り
67		ユーザ認証 ユーザ(利用者)のアクセスを管理するための認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法等	必須○	IDパスワードによる。 ユーザ側の管理者の設定により複数の接続元IPアドレスの範囲によりアクセス制限をかけることができます。
68		管理者認証 サーバ運用側(サービス提供側)の管理者権限の登録・登録削除の正式な手順の有無	必須○	有り
69		なりすまし対策(事業者サイド) 第三者による自社を装ったなりすましに関する対策の実施の有無と、対策がある場合は認証の方法	必須	有り サービスを提供するサイトでは、ドメイン名のなりすまし対策としてデジタル証明書(SSLサーバ証明書)およびDNSSEC、メール送信元のなりすまし対策としてSenderIDを使用しています。
70		その他セキュリティ対策 その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(情報漏洩対策、データの暗号化等)	選択	記述無し(*)
- ハウジング(サーバ設置場所)				
71	施設建築物	建物形態 データセンター専用建物か否か	必須	データセンター専用建物
72		所在地 国名、(日本の場合は地域ブロック名(例: 関東、東北))	必須	関東
73		耐震・免震構造 耐震数値 免震構造や制震構造の有無	必須	レベル2地震動(最大速度50cm/sec ※、マグニチュード6.5(M6.5)程度の直下地震を下限基準とする)に対しても免震装置(積層ゴム)が性能保証範囲内の変形で収まり、免震構造として良好な架構バランスを有するよう設計されています。 ※cm/sec…地震動の最大速度で一秒間にどれだけ変位するかという値 有り ・基礎免震構造 ・縦揺れ制震
74	非常用電源設備	無停電電源 無停電電源装置(UPS)の有無と、UPSがある場合は電力供給時間	必須	有。 UPSのバッテリー供給時間は10分以上。
75		給電ルート 別の変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か(自家発電機、UPSを除く)	必須	受電方式はループ受電方式に加え、異変電所からの予備電源を受電する方式となっており、別の変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されている構成となっております。
76		非常用電源 非常用電源(自家発電機)の有無と、非常用電源がある場合は連続稼働時間の数値	必須	有り。 燃料備蓄量: 72時間以上
77	消火設備	サーバールーム内消火設備 自動消火設備の有無と、ある場合はガス系消火設備か否か	必須	CPU室等の重要居室に関しては、ガス消火設備(窒素ガス)を採用。ガス消火設備は、部屋内の無人を確認の上、手動で放出。
78		火災感知・報知システム 火災検知システムの有無	必須	自動火災報知設備に加え、CPU室内は超高感度煙感知器を設置。
79	避雷対策設備	直撃雷対策 直撃雷対策の有無	必須	避雷設備を設置。
80		誘導雷対策 誘導雷対策の有無と、対策がある場合は最大対応電圧の数値	必須	SPD(避雷器)を設置。 高圧設備: クラスI 制限電圧 4kV 動力盤、分電盤: クラスII 制限電圧1.5kV

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (8/9)

認定番号: 0164-1212, サービス名称: 富士ゼロックスSkyDeskサービス, 事業者名称: 富士ゼロックス株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
81	空調設備	十分な空調設備	空調設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容	選択 記述有り(*)	
82	セキュリティ	入退館管理等	入退室記録の有無と、入退室記録がある場合はその保存期間	必須 ICカードにより入退室権限の確認の上、入退室を実施(場所によっては静脈認証を併用)。入退室記録12ヶ月間保存しています。	
			監視カメラの有無と、カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間		監視カメラを設置しています。監視カメラの稼働時間は24時間稼働です。監視カメラの監視範囲は人の通行箇所です。映像の保管期間は90日です。
			個人認証システムの有無		入退室にICカード(場所によって静脈認証を併用)を使用しています。
83	メディアの保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須	有り	
		保管管理手順書の有無		有り	
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	記述有り(*)	
- サービスサポート					
85	サービス窓口(苦情受付)	連絡先	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先	必須○	富士ゼロックス お客様相談センター 電話:0120-27-4100(通話料無料) FAX :0120-05-5035(通話料無料) http://www.fujixerox.co.jp/support/callcenter/cic/ 受付時間:9時から12時、13時から17時(土・日・祝日および弊社指定休業日をのぞく) SkyDeskサポート 問合せ方法:お問い合わせフォーム https://www.skydesk.jp/ja/support/ お問い合わせフォーム(メール)は24時間、365日受け付けます。(サービスメンテナンス時を除く) 受付時間:平日9:00~17:00(昼休憩12:00~13:00を除く) 営業日は平日を基本とします。休日は、土曜、日曜、国民の祝日に準じます。(夏季休暇、年末年始除く) 営業時間外のお問い合わせについては、翌営業日の朝9時の受け付けとなります。
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先	以下の販売代理店があります。 Fuji Xerox Asia Pacific Pte Ltd 80 Anson Road #37-00 Fuji Xerox Towers Singapore 079907 http://www.fxap.com.sg/inquiries/ 富士ゼロックス東京株式会社 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6丁目14-1 新宿グリーンタワービル22~26F 03-5908-3911(代) 富士ゼロックス神奈川株式会社 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい4-4-2 横浜ブルーアベニュー 13階 045-681-1101(代) 富士ゼロックス多摩株式会社 〒190-0012 東京都立川市曙町2丁目37番7号 コアシティ立川8F・10F 042-524-6011(代) 富士ゼロックス大阪株式会社 〒541-0042 大阪市中央区今橋2丁目5番8号 トレードピア淀屋橋14F 06-6205-3001(代) 他39社		
86	営業日・時間	営業曜日、営業時間(受付時間)	電話での受付時間は、9時から12時、13時から17時です。(土・日・祝日および弊社指定休業日をのぞく)	必須	お問い合わせフォーム(メール)は24時間、365日受け付けます。
		メンテナンス実施時間	サービスアプリケーションが利用不能になるメンテナンスは極力、夜間、早朝に実施いたします。		

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (9/9)

認定番号: 0164-1212, サービス名称: 富士ゼロックスSkyDeskサービス, 事業者名称: 富士ゼロックス株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
87	サポート対応	サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%)	選択	記述有り(*)
		放棄率の実績値(単位:%)		記述有り(*)
		応答時間遵守率の実績値(単位:%)		記述有り(*)
		基準時間完了率の実績値(単位:%)		記述有り(*)
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	SkyDeskサービスをご利用中の全てのユーザ様からの、SkyDeskサービスに関するお問合わせへの回答。
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		お問合わせウェブフォーム、お電話より受け付け、メールもしくはお電話により回答いたします。
89	サービス保証・継続	サービスダウンしない仕組み	必須	アプリケーションサーバー、データベース、ネットワーク機器、電源を含むすべてのモジュールが冗長構成、負荷分散されており、サービス停止リスクを最小にするための構成を採用し、これを24時間365日監視しております。
90		事故発生時の責任と補償範囲	必須	有り 「サービス規約」および「有料サービス規約」に記載。 https://www.skydesk.jp/legal/terms/
91	サービス通知・報告	利用者への告知時期 (1カ月前、3カ月前、6カ月前、12カ月前等の単位で記述)	必須○	定期メンテナンスはなし。 不定期メンテナンスを実施する場合は、96時間(4日)前までに告知いたします。
		告知方法		サポートホームページもしくはアプリケーションのバナーにより告知させていただきます。
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有り
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	有り 障害発生時はサービスアプリケーションのバナーおよびサポートウェブページの双方、もしくは片方でアナウンスいたします。
93	定期報告	利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	有り 稼働状況報告として、全サービスアプリケーションの過去7日間の稼働率、平均応答時間、日本および海外3拠点からの稼働状況、応答時間をウェブサイト上で24時間、365日公開しております。 https://www.skydesk.jp/ja/support/service-status.html

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。